

ハローワーク下松 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

求人者と求職者のマッチングの強化を図る観点から、就職件数、充足件数の目標達成が重要と考え、就職支援セミナーの開催、積極的な求人情報の提供、応募書類の作成指導、面接指導に取り組みました。

早期再就職の促進を図るため、求職者担当者制について相談員を含めた職業相談担当職員全員による取組に拡大し実施しました。

求人充足サービスの強化を図るため、求人事業所部門、職業相談部門が一体となって求人充足会議を開催し、求人担当者制による早期充足支援に取り組むとともに、求人者に会社説明会や求人説明会の所内での開催を能動的に働きかけました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、若手職員に対する業務研修を実施するとともに、利用者の方がスムーズに制度が利用できるようサービス向上の研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワークを利用される高齢求職者がハローワークインターネットサービスを利用しやすくなるよう「シニアセミナー」を開催しました。また、玄関ホールに「高齢者求歓迎求人」コーナーの設置及び来所者端末の使い方が難しい方のために「シニア求人ファイル」を待合スペースに配架して利用してもらいやすい工夫をしました。

子育て世代の女性の就職を支援するため、下松市、光市と連携して「ママの就職応援ガイド」を作成し、ハローワークの支援以外の市の支援についてもわかりやすくなるよう工夫しました。

求人者に対しては、求人の充足を促進するため、求人要件の緩和可能部分を把握する「求人条件補足票」を作成し、求人者のニーズ把握に努めました。

求人情報紙については、職種別求人の対象職種や対象就業地の労働市場を意識した周南地域に拡大するなどの見直しを図り、ハローワークの利便性の向上に努めました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

ハローワークサービス刷新により機能強化したハローワークインターネットサービスの利用促進を図るとともに、求職者及び求人者に

マイページ開設・活用を積極的に働きかけてまいります。求職者に対しては、職業窓口に積極的に誘導し、求職者担当者制の活用を含む課題解決サービスを取り組むとともに、求人者に対しては、情報の収集・蓄積、新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で、事業所訪問の積極的な実施に取り組み、求人者ニーズの把握に努めます。

(4) その他業務運営についての分析等

新型コロナウイルス感染症の感染拡大・収束の波が長期化している中、新規求職者の減少傾向が続いており、数値目標の達成に向けて求職者、求人者それぞれのニーズの的確な把握に努め、マッチングの強化を図る取組の実施に努めます。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労者・無業者の件数 ⁱ	正社員求人数	正社員就職件数		
令和3年度実績	1,440件	1,351件	406件	83.0%	82	5,556	747		
過去3年度平均	1,705件	1,511件	479件	94.0%	59	5,098	871		
R2年度実績	1,469件	1,351件	412件	88.5%	59	4,946	714		
対R2比	98%	100%	98%	93%	138%	112%	104%		
R1年度実績	1,752件	1,505件	486件	97.3%	—	5,006	884		
対R1比	82%	89%	83%	85%	—	110%	84%		
H30年度実績	1,895件	1,677件	538件	96.2%	—	5,342	1,016		
対H30比	75%	80%	75%	86%	—	104%	73%		

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。